

編集後記

○第十三号をお届けします。本誌の創刊に携わった菅野・佐藤・市瀬に、いわば二期生・三期生というべき大脇・田中の論を合わせ編集してあります。正直、刊行のペーすが鈍っている感は否めません。

○周辺を見回しても、上代文学の研究を継続させるための環境は、厳しさを増すばかりです。国文学科や日本文学科という名称は、改称をせまられ、私自身の職場もその例外ではありません。大学内で『古事記』や『万葉集』を学ぶ機会が少なくなれば、後に続いて学ぼうという者たちも減少します。

○ただし、こうした傾向は、上代文学に魅力がないとか、今の時代に無用であるとかという話では少しもありません。私たちは、これから二つのことをしなければいけないと思っています。ひとつは、これまで通り真摯に学問に向き合うことです。そして今ひとつは、上代文学に触れる機会の少なくなつた人たちに、学ぶおもしろさを知ってもらう努力です。そのいずれの側に立っても、本誌の継続が力なものでしょう。

○皆様の温かい励ましに感謝申し上げますとともに、本号が無事刊行できましたことを心から喜び、明日への糧にしたいと思ひます。
(市瀬)

【事務局役割分掌】

編集 菅野 雅雄
佐藤 隆之
市瀬 雅之

事務 大脇 由紀子
井上 さやか
井戸 未帆子
田中 智樹

庶務 同前 美希
会計 金子 絵美
庶務 佐藤 信二

工務 島村 明

*この会誌「上代文学論究」は、会員皆様の会費(御寄附)によって支えられております。次号発行の為、是非次年度の会費を、早期納入下さいますよう、お願い申し上げます。
(会計)

中京大学
上代文学論究 第十三号

会員頒価 二、〇〇〇円

平成十七(二〇〇五)年三月 四日 印刷
平成十七(二〇〇五)年三月十九日 発行

編集 上代文学論究刊行会
代表 佐藤 隆

印刷

〒455-0815 名古屋市港区油屋町4丁目33番地1
コダマビジネスフォーム印刷株式会社
TEL(〇五三)382-9777(大代表)
FAX(〇五三)384-0640(事務局)
FAX(〇五三)384-0643(組版室)

発行

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町二二二
中京大学文学部日本文学科
佐藤隆研究室内

上代文学論究刊行会
TEL(〇五三)835-7111
内線6209
振替口座 〇〇八九〇一八一三六二〇四番